

## 特集 | ワタミグループの歩み

ワタミグループは、1984年4月に創業しました。外食のフランチャイズからスタートし、「地球上で一番たくさんの“ありがとう”を集めるグループになろう」というスローガンのもと、介護・宅食・マーチャンダイジング・農業・環境へと事業を展開しています。これまで多くの方々に支えられて、2014年、30周年という節目を迎えることができました。

### 1984～

#### 創業期

創業者の渡邊美樹が、アメリカ・ニューヨークのライブハウスで味わった「人は、おいしい料理といいサービスといい雰囲気がある場所に、好きな人といると、なんて幸せそうな顔をするんだ」という感動体験から、「空間提供業」への思いに至り外食事業を興したことが、ワタミグループのスタートです。「一人でも多くのお客様にあらゆる出会いとふれあいの場と安らぎの空間を提供すること」という経営目的は、ニューヨークからの帰路にて生まれました。外食事業として1店舗目となる居酒屋「つぼ八」のフランチャイズ店では、お客様に「また来たい」と言っていただけのサービスを実践し、繁盛店へと変えていきました。

### 「お店はお客様だけのものである」

#### 1984

有限会社渡美商事を設立。居酒屋「つぼ八」高円寺北口店を株式会社つぼ八より譲り受け、居酒屋「つぼ八」高円寺北口店のフランチャイズとして、事業をスタートする。

#### 1986

「最高の雰囲気で最高のお好み焼を」をコンセプトに、お好み焼事業として、お好み焼 HOUSE「唐変木」1号店を神奈川県横浜市中区に出店。

#### 1989

ジェットオープンによるお好み焼の短時間焼成法を開発し、お好み焼宅配事業として、お好み焼「KEI太」1号店を東京都杉並区に出店。



「つぼ八」高円寺北口店



お好み焼 HOUSE「唐変木」1号店



お好み焼宅配事業 1号店  
お好み焼番「KEI太」



「KEI太」のポスティングちらし

### 1990年代～

#### 外食拡大期

テーブルサービス業態へのニーズが「時間、空間を楽しむ場」となる傾向が強まることを読み取り、「豊かで楽しいもうひとつの家庭の食卓」をコンセプトとした新業態として開発したのが、居食屋「和民」です。それまでの居酒屋との差別化を図るため、ターゲットをサラリーマンに絞るのではなく、家族客までに客層を広げ、料理も店での手づくりにこだわり、品揃えの幅も広げました。1992年に1号店として、笹塚店（東京都渋谷区）を出店して以来、多くのお客様にご愛用いただくようになりました。また、店舗数の拡大とともに、新たなコンセプトの業態開発も手掛けていきました。

### 「豊かで楽しいもうひとつの家庭の食卓」

#### 1992

居食屋「和民」1号店を東京都渋谷区に出店。

#### 1996

日本証券業協会に株式を店頭登録。

#### 1999

Restaurant & American Bar「T.G.I. Friday's®」日本1号店を東京都渋谷区に出店。アメリカの家庭食をフレンドリーなサービスで提供する日本にない新しい業態として注目を浴びる。

#### 2001

居食屋「和民」を海外新規出店1号店目として、香港・九龍尖沙咀に出店。

#### 2002

japanese dining table「ゴハン」1号店を東京都町田市に出店。

グループで300店舗の出店を達成。

#### 2002

ワタミ手づくり厨房株式会社を設立。

#### 2003

居食屋「わたみん家」1号店を千葉県習志野市に出店。

#### 2005

グループで500店舗の出店を達成。



居食屋「和民」1号店の笹塚店



「T.G.I. Friday's®」1号店の渋谷神南店



海外進出1号店目の居食屋「和民 HongKong」

### 2000年代～

#### 事業領域拡大期

2005年4月には、ワタミグループの最大の財産である「人」を活かし、「人」がその事業の最大の差別化要因となる事業への積極的な参入を図り、「グループ事業を積極的に推進する」という思いを込め社名を「ワタミ株式会社」へ変更しました。主たる外食事業に加え、介護、宅食、マーチャンダイジング、農業、環境の分野で積極的な挑戦を開始しました。社会が抱える課題を、「自分たちが変えるのだ」という強い使命感のもと、事業領域を拡大してきました。そして、それぞれの事業で新しいモデルや方法論を構築し、「ありがとう」を集める領域を広げています。

### グループ事業を積極的に推進する会社へ

#### 2002

有限会社ワタミファームを設立し、千葉県山武町にて農場運営を開始し、有機農業への取り組みをスタート。

#### 2004

介護事業（訪問介護・居宅介護支援）を行うワタミメディカルサービス株式会社を設立。大阪府岸和田市で訪問サービスを開始。

#### 2005

老人ホーム16施設を運営していた株式会社アールの介護を買収し、主に老人ホームを通じた介護事業に本格進出。

ワタミフードサービス株式会社を、ワタミ株式会社へ社名変更。

#### 2008

夕食食材と夕食弁当などを製造・販売する株式会社タクシヨクの経営権を取得する。

#### 2012

ワタミタクシヨク株式会社が、高齢者向け弁当宅配などの事業の総称を、「高齢者向け宅配事業」から「宅食事業」と変更し、事業ブランドを「ワタミの宅食」と刷新。

再生可能エネルギーの普及促進に寄与すること、グループのCO<sub>2</sub>削減を目的として風力発電事業へ参入。



2002年に開設したワタミファーム山武農場



ワタミメディカルサービスが開設した、高齢者マンション（住宅型有料老人ホーム）1号棟「レヴィータ岸和田」



2005年4月社名変更ポスター



#### 社会貢献年表

#### 1994

新入社員の入社時研修にボランティアを導入。

#### 1995

福祉施設開催のバザーに屋台を出店し、ボランティア活動の定型化を開始。

#### 1996

社会貢献カードとして「ワタミふれあいカード」を発行。

#### 1999

外食店舗にて授産品の代行販売を開始。ハンディキャップのある方を外食店舗に招いてのお食事を開始。

「わたみ北海道自然学校」を開始。

#### 2001

NPO法人 スクール・エイド・ジャパン（現 公益財団法人 School Aid Japan）を設立、ワタミグループとして支援を開始。

#### 2010

NPO法人（現 公益財団法人）みんなの夢をかなえる会を設立、ワタミグループとして支援を開始。



福祉施設が開催するバザーに参加



初期の「ワタミふれあいカード」



わたみ北海道自然学校第1回目

#### 環境貢献年表

#### 1995

お好み焼宅配事業「KEI太」の容器回収を開始。

#### 1998

「ゼロエミッション」を目標に廃棄物の6分別を開始。

#### 1999

環境マネジメントシステム ISO14001の認証を日本の外食産業で初めて取得。「ワタミ環境宣言」を発表。

#### 2004

首都圏の外食全店舗にて「ゼロエミッション」達成。

#### 2007

社員の有志で始まった森の再生活動を積極的に進めるため、NPO法人 Return to Forest Life を設立。ワタミグループとして支援を開始。

#### 2009

「W-ECO ビジョン2020」を策定。

#### 2010

環境大臣よりワタミグループが「エコ・ファースト企業」の認定を受ける。



1999年に掲載した新聞広告



日本の外食産業では初めての取得となったISO14001

## 特集 | お客様や社会から集めさせていただいた“ありがとう”の数

ワタミグループは、創業から30年、お客様、株主様、お取引業者様、従業員など多くのステークホルダーの皆様とともに歩み、成長させていただきました。これまで取り組んできた成果をご紹介します。これからも、さらなる“ありがとう”集めを行っていきます。



### 外食事業

■1日あたりの来店客数 ※2014年5月末  
国内・海外、合計734店舗にご来店いただいているお客様数です。

**103,077**人

■国内店舗数 ※2014年5月末  
**47** 都道府県 **631** 店舗

■海外店舗数 ※2014年5月末  
アジアを中心に展開しています。  
**11** 地域 **103** 店舗



### 介護事業

■ご入居者様人数(累計) ※2005年3月～2014年5月末  
「レストヴィラ」などの有料老人ホームにご入居された方の人数です。

**10,984**人

■「4大ゼロ」の取り組みにて、改善された方の人数(累計) ※2007年度～2013年度  
2007年からスタートした、「4大ゼロ(おむつゼロ、特殊浴ゼロ、経管食ゼロ、車椅子ゼロ)」の取り組みでいずれかの状況に改善が見られた方の人数です。

**2,727**人

■有料老人ホーム数 ※2014年5月末  
これまでに開設された介護施設数で、関東を中心に関西、中部、中国エリアにも展開しています。

**104** 棟

### 宅食事業

■お届け食数(累計) ※2010年3月1日～2014年5月26日  
お客様へお届けしてきたお弁当やお惣菜の数です。

**225,237,202** 食

■「まごころスタッフ」の人数  
※2014年5月末  
「ワタミの宅食」のお弁当などを毎日お届けするスタッフの人数です。

**8,908** 人

■営業所の拠点数  
※2014年5月末  
42都道府県にある営業所

**533** 力所

### 環境事業



■風車発電量(累計) ※2012年4月～2014年3月  
秋田県にて稼働している風車3基分の発電量です。

**17,784,000** kWh

■CO<sub>2</sub>削減量(累計) ※2009年～2013年度末  
ワタミグループ全体でのCO<sub>2</sub>削減量です。

**57,524** tCO<sub>2</sub>/年間

■食品リサイクル率  
国内外食店舗とワタミ手づくり厨房にて行った、食品残渣を堆肥などへリサイクルしている率です。

2008年度 **20%** ▶ 2013年度 **60%**

### 農業

■運営農場面積 ※2013年度末

**799.63** ha

東京ドーム約170個分の広さです。

■有機認証を受けている圃場面積 ※2013年度末

**207.94** ha

■1年間の農産物生産量 ※2013年度  
(有)ワタミファームと農業生産法人(有)当麻グリーンライフの農場の生産量です。

**1,346.35** t

日本人の約14,700人分の年間野菜消費量(※)をまかなえる量です。  
※農林水産省「食料需給表」より、「平成23年度の日本人一人、一年当たりの野菜消費量は91.1kg」を元に算出。



### マーチャндаイジング事業

■「ワタミ手づくり厨房」センター数  
※2013年度末  
外食事業、介護事業、宅食事業で提供する食事の仕込みをまかなっている、集中仕込みセンター数です。

**13** 力所

■「ワタミ手づくり厨房」従業員数 ※2014年3月末  
ワタミグループでは、お客様に提供のお料理の「手づくり感」を大切に、仕込みを行っています。

**4,401** 人

■年間生産品種数 ※2013年度  
外食事業、介護事業、中学校・高校・保育園の給食で提供する生産品種の数です。

**1,958** 種



### 社会貢献活動

■「ワタミふれあいカード」寄附金(累計) ※2000年度～2013年度  
ワタミグループ国内外食店舗での利用総額の1%相当を社会貢献活動を行う団体に寄附する、「ワタミふれあいカード(クレジットカード)」で集った寄附金額です。

**70,607,000** 円

■授産品代行販売額(累計) ※2000年度～2013年度  
ワタミグループの一部の国内外食店舗で代行販売をさせていただいている、授産品の販売金額です。

**10,654,000** 円

■ボランティアに参加した社員数(累計)  
※2007年度～2013年度

**18,017** 人





## 東日本大震災から3年、継続的な支援と新たな取り組み



2011年3月に発生した東日本大震災から3年が経過しました。

あらためて被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

ワタミグループは、被災地の復興のため、継続的な支援を行うとともに、新たな取り組みも始めました。

### 継続的な支援

#### きのこのSATO株式会社への支援

ワタミグループは、2012年2月にNPO法人（現公益財団法人）みんなの夢をかなえる会が開催した「みんなの夢アワード2012」において、アワードを受賞した岩手県陸前高田市のきのこのSATO株式会社（以下、きのこのSATO）に対し、特別協賛企業として2,000万円分の支援と経営サポートを行いました。経営サポートは、ワタミ手づくりマーチャンダイジング（株）が中心となり、現在も継続しています。



陸前高田産いたけの肉詰め焼き  
（「和民」「坐・和民」で提供）

また、ワタミフードサービス（株）は、国内で展開する外食店舗で、きのこのSATOが生産する椎茸を継続的に商品化して提供しており、販売面においても支援を続けています。

#### 「陸前高田受付センター」での雇用

ワタミタクシヨク（株）は、2012年2月、被災地の雇用創出を目的の一つとして岩手県陸前高田市に2拠点目となる受付センター「陸前高田受付センター」を開設しました。「陸前高田受付センター」は、東日本エリアからの宅配弁当注文などのお問合せに対応する重要な拠点であり、2014年7月末現在、137名の従業員を雇用しています。



陸前高田受付センター外観

#### ヤマニ醤油株式会社への支援

ワタミインターナショナルは、岩手県陸前高田市のヤマニ醤油株式会社（※）の「ヤマニ醤油」を使用したすき焼き用の調味料「すき焼き割下」を2012年度に開発し、2013年3月より、香港で展開している日本料理「和亭」で提供する「関西風すき焼き」のタレとして使用しています。

※ヤマニ醤油株式会社様は、「みんなの夢アワード2012」に被災地特別枠として出場しました。それをきっかけに、ワタミグループは、ヤマニ醤油株式会社様を支援しています。



センター内の様子

### 新たな取り組み

#### 「縄文にんにく」の外食店舗での提供

ワタミフードサービス（株）は、2014年8月より、被災地の雇用創出を目的の一つとして岩手県大槌町で栽培している「縄文にんにく」を使用した商品を、炭火やきとりと手づくり料理「わたみん家」と居食屋「炭旬」にて提供しています。



「わたみん家」で提供している「縄文にんにく」の素揚げ

#### 「陸前高田復興支援ボランティアツアー」の開催

ワタミグループは、2013年9月、グループ社員を対象とした「陸前高田復興支援ボランティアツアー」を開催しました。36名の社員が参加し、陸前高田カモメネット様（※）にボランティアの受け入れをしていただき、花の手入れや畑の土おこし、白菜の種まきを行いました。当ツアーは、2014年9月にも開催しました。

※陸前高田カモメネット様は、岩手県陸前高田市で活動している団体で、津波で流された住宅跡地を、花が咲き野菜の実る畑に再生することを目標に活動を行っています。



畑の土おこしの様子